

勉強会報告

当施設では職員を対象に毎月一回勉強会を開催しています。勉強会の議題は職員が構成する各委員会を筆頭に持ち回りで用意します。今回は「緊急時の対応」を看護職員が行いましたのでその模様をご報告します。



議題に入る前に現状の問題を挙げて勉強会で何を学んでほしいのかを解いていきます。



まずは、緊急時の対応を施設全職員が対応できるよう「もしもこんな時は」という事例を交えながら看護職員が分かりやすく説明していきます。



設問を設けながら参加者は一人一人に順番に答え分らないことは解決できるようにしています。



今回は緊急時の対応ということで用意するものから一つ一つ細かな部分まで説明していきます。



実際に現場で使用する物品を用いて行うことにより迅速な対応ができるようにしています。



応急救護で習う事例ですが、実際に起きる事がないと忘れがちになってしまう内容も改めて動作を追いながら細かく復習していきます。



こちらにも実際に使用する医療器具を用いながら正確な使用方法を再確認していきます。



施設内のどこに物品が用意してあるか、誰がその物品を用意して、どのように対応して行くかをまずは口頭で説明していきます。



職員をモデルにAEDを開けるところからAEDがどのように作動し使用する際の注意点なども順を追って説明していきます。



皆さんの身の回りにも**AED**があるのをご存知ですか？
当施設には正面玄関を入った右側、相談室の前にある自動販売機に設置されています。
日常生活の中にも、駅やスーパー、商業施設などに設置されています。
とっさの時に慌てない様、今一度確認してみてくださいね。

毎月の勉強会を通じて
今後も利用者様が安心して施設生活が送れるよう
努めてまいります。

おねがいします！
たよりにしてよ☆